

東京都社会福祉協議会 ボランティア保険における 新型コロナウイルスの取扱いについて

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ボランティアの皆さまの活動にも大きな影響が生じていることと存じますが、ボランティア活動保険では新型コロナウイルス感染症も補償対象となっております。

ケガの補償《抜粋》

ボランティア活動中にボランティア自身が
感染症^(注)に罹患した場合に補償します。

① 葬祭費用実額(300万円限度)

② 後遺障害保険金 ③ 入院保険金 ④ 通院保険金

補償区分	Aプラン	Bプラン	Cプラン
葬祭費用	300万円限度	300万円限度	300万円限度
後遺障害	1,050万円限度	2,200万円限度	3,000万円限度
入院日額	7,000円	10,000円	15,000円
通院日額	3,000円	5,000円	7,000円

※天災コースに加入している場合は天災コースのプランに準じます。

(注)感染症予防法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)第6条に規定する次のいずれかの感染症をいいます。詳細はパンフレットをご参照ください。

- ① 一類感染症
- ② 二類感染症
- ③ 三類感染症
- ④ 新型コロナウイルス感染症
- ⑤ 指定感染症

* 前年度、特定感染症補償の対象となる感染症に指定感染症を追加する改定を行いました(2020年2月1日に遡って補償されます。)感染予防法の改正(2021年2月13日施行)により、新型コロナウイルス感染症は指定感染症から新型インフルエンザ等感染症に変更されましたが引き続き補償の対象となっております。

よくあるご質問

Q1:ホテルでの隔離や自宅での療養の場合は補償される?
A1:新型コロナウイルスに感染し、医師の指示のもと軽症や無症状の方等がホテル等の臨時施設または自宅で療養する場合は「入院」とみなし保険金をお支払いします。

Q2:新型コロナウイルス感染がボランティア活動中かどうかの判断は
どうするの?

A2:ボランティア活動中に感染したかどうか(ボランティア活動の実態、院内感染・クラスター等の他の感染要因の有無など)や、発病が保険期間中かどうかなどを確認させていただいたうえで、引受保険会社が判断します。

※このチラシは新型コロナウイルス感染症の取扱いに関するご説明です。その他の補償内容につきましては、パンフレット「ボランティア保険のご案内」をご参照ください。

<取扱代理店>

有限会社東京福祉企画

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2 研究社英語センタービル3F

TEL 03-3268-0910

<引受保険会社>

三井住友海上 公務第一部 東京公務室

〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台1-11-1

TEL 03-3259-7593

MS&AD

三井住友海上

B20-102862 使用期限:2022.3.31